

平和運動センター情報

第465号 2014年11月6日
富山県平和運動センター発行
TEL 076-431-8756

集団的自衛権阻止 秘密保護法廃止富山県民大集会

安倍政権の 「戦争する国づくり」 国家改造の動き

日 時 11月8日(土) 14時~16時
会 場 豊山城址公園 (集会後、元毛)

※冒頭、ダルクの和太鼓演奏を行います。

國家安全保障會議（NSC）設置

4大臣に権限を集中し「戦争する国づくり」の司令塔

「国家安全保障戦略」「防衛計画の大綱」「中期防衛力整備計画」

「専守防衛」原則を撤廃し、「積極的平和主義」にもとづく海外派兵の軍拡方針。5年間で25兆円の大軍拡計画。

特定秘密保護法

「戦争する国づくり」の情報を秘密に。今年12月
日までの施行めざす

武器輸出禁止3原則の撤廃

原則 武器の共同開発 輸出を解禁

集団的自衛権行使容認の閣議決定強行

衆議院の自衛権行使容認の閣議決定強行
2015年の通常国会でそのための法案成立をねらう

教育制度改要

教育制度改憲 教育委員会「改革」、侵略戦争の美化、「愛国心」、 道徳教育 国宝教科書推進

そして、めざすは明文改憲、「自主憲法」制定

「国防軍」「軍事裁判所」「公益、公共の秩序のため基本的人権を抑圧」「緊急事態宣言」などファッショ国家体制めざす(自民党憲法改正草案)。2016年の参院選挙、改憲国民投票へ、国民との対話集会を展開



「物騒な国」にならうとして
いる」と話す元小杉町長の
土井由三さん(52)=県庁で

て、昨秋から計四回開催。毎回約四百人の県民らが集団的自衛権の行使阻止などを訴えている。県内の労働、法人団体などにつくる実行委員会によると、今回は呼び掛け人二十五人で、過去最大の千人参加を目指す。

五日に県庁で会見した元小杉町長の土井由三さんは「平和国家から物騒な国になろうとしている」と指摘。弁護士の青島明生さんは「憲法の原則が崩されようとしている重要な局面。阻止するまでやつていかない」とと圓民の参加を呼び掛けた。(広田和也)



関西電力大飯原発3、4号機（福井県おおい町）の運転差し止めを求めて訴訟の控訴審の第一回公判が5日、名古屋高裁（金沢支部、内藤正之裁判長）で開かれた。

秘密法反対へ集会

大飴原發訟訟

「金沢で3度目勝訴を